

パスター大倉の牧師室から

『イエスは女に言われた、「女よ、わたしの言うことを信じなさい。あなたがたが、この山でも、またエルサレムでもない所で、父を礼拝する時が来る。』(ヨハネ4:21)

今から30年ほど前、アラバマ州の田舎町のマクドナルドに立ち寄ったことがあります。そこで、ビックマックをかじっているとその齢60ぐらいになる日本人のご婦人が話しかけてきました。なんでこんな田舎町にいるのかと思い、たずねたところ、ミリタリーを退職した夫と共に当地に暮らしているとのこと。「久しぶりに日本語を聞いたし、話した」と言われていたことを忘れることができません。

過去に見知らぬ人から「母親の余命があと数日しかなく今、病院にいるから訪ねてくれないか」という電話をいただいたことがあります。その方は国際結婚をされた方で元気な時は日本語と英語を使い分けていたようですが病床に伏すようになると、英語を理解したり、英語を話すことがなくなり、日本語しか理解しない、話さなくなったといひます。その方の娘だという方は、自分は英語しか話せないのに、最期に耳元で日本語で語りかけ、日本語で祈ってほしいというのです。

私のアメリカでの生活は延べ24年となりました。その間に気がつかされてきたことは私達の魂に本当に届く言葉は母国語であるということです(もちろん例外もあると思いますが)。母国語とは読んで字のごとく、私達がまだ乳児だった時に母の胸の中で私達に語りかけられた言葉です。その言葉には私達の魂の奥底にまで届く力があります。

アメリカにはその町に自分以外に日本人が一人もないという町がたくさんあります。否、アメリカにもかぎらず「こんなところにも日本人」というテレビ番組のネタがきれずに今も放映している、それが今日の世界です。もちろん、彼らが住んでいるところに日本人教会があるはずなく、日本語の礼拝に出ることなどは考えられません。そんな方達の一人に私達の教会の日曜礼拝が届くことを心から願っています。

この度、礼拝画像や音声改善され、これまで挿入されていたコマーシャルもなくなりました。ライブでも観れますが、広い地球、時差もあるでしょうからアーカイブでも用いられたら光栄です。

●毎週日曜日、米国太平洋時間(Pacific Time) 9am-

<https://boxcast.tv/channel/qcoczgsn02ddnmssdjc9>

●ユーチューブ:「サンディエゴ日本人教会」で検索。

●ホームページ <https://www.sdjcc.net/>

●ポッドキャスト <http://sdjccjp.podbean.com/>

お知らせ

■9月2日、今年も恒例のレイバーデーキャンプをもち、40名余りの大人と子供達が満点の星空のもと、自然の中で楽しみました。また来年も予定していますので、お楽しみに！



■9月17日、恒例の日英合同の礼拝がもたれ、その後に敬老祝会ランチがもたれ、80歳以上の兄弟姉妹と喜びを共にさせていただきました。新しい一年もお一人お一人の心身が共に守られ、祝されますように！



■10月7日(日)、午後1時30分より、恒例のフラのアウトリーチがもたれます。多くの方達にフラを通して主の愛が届きますように、ご家族、ご友人をお誘いください。

■10月15日(月) - 17日(水)、オレンジ郡教会にて来年の修養会の準備委員会がもたれ、牧師が参加します。既に来年の修養会のために動き出しています。このためにお祈りください。

■10月22日(月) - 23日(火)、当教会でシェパード委員会がもたれます。ホスト教会としてサブすることができ、有意義な会議となりますようにお祈りください。

■来年の新年聖会は日本同盟基督教団バンクーバー日系人福音教会の福迫徹也牧師をお招きして、1月12日(土)にもたれます。今から予定に入れましょう。

■来年の夏期修養会は7月2日(火) - 5日(金)でサンタバーバラ・ウエストモント大学でもたれます。講師はニューホープチャペル(滋賀県彦根市)の牧師である豊田信行師です。こちらも今から予定に入れましょう。



■教会移転に関するアンケートを日英両部にてとりました。この結果をふまえて話し合いを続けていきます。このことが主の御心にかなったものなのか、お祈りください。

■サンクスギビング、クリスマスに向けて洗礼、入会をご希望な方は牧師、執事までお申し出ください。喜んでそのための備えをさせていただきます。

■教会のライブ礼拝映像の画質、音声がとてもよくなりました。旅行や健康上の理由で礼拝に来れない場合世界中どこからでも見る事ができますのでお用いください(録画されますので後で見事もできます)。また毎週の礼拝メッセージはポッドキャストによっていつでもどこでも聴くことができますし、礼拝プログラムを手にとり、お知らせをキャッチアップしたり、その週の一日一生やおもちかえりを用いて、一人、静まることもできます。教会ウェブサイトの日本語ページをごらんください。

■私達の教会では通訳、カレーランチ、チルドレンチャーチ、ナーサリー、グリーター、アッシャー等、主にお仕えして下さる方を随時、募っています。神様から与えられているものをもって、主イエス様の手となり、足となりましょう！このことについて志がある方は執事会まで、お知らせください。